

図書館だより

6月

ワシントン日本語学校図書館 (tosh@wils.org)

令和6年 6月号

開館時間 8時50分～16時00分

子ども読書月間終了！

登録前やお昼休み、授業時間内の利用や放課後の図書館は生徒でいっぱいでした。本を返してすぐ借りていく人、何を借りようかゆっくりと棚をながめている人、じっくりと本を読んでいる人。みんなそれぞれ読書を楽しんでいました。5月中開催していた「子ども読書月間」は終了しました。スクラッチカードを持っている人は忘れずに図書館に持ってきてくださいね。

夏

休

み

は

本

を

読

も

う

6月22日は
生徒1人 **5冊**
1家庭 **10冊**
借りられます

夏休みまであと少し、楽しい休みがはじまります。

勉強に遊びに、そして読書に。シリーズで借りてみる、普段読まないジャンルの本に挑戦してみるなど色々試してみたいかたがですか。

返却日の過ぎている本を持っている人は貸出しができません。忘れずに返却してください。

返却日は
8月17日

人気シリーズ利用案内

「発明/実験対決」「漫画」「サバイバル」「タイムワープ」については、生徒それぞれ1冊まで借りることができます。放課後、対象の本が棚に残っている場合、保護者の方にも貸出できます。

図書館利用案内

- ・図書館ではオンライン予約（生徒一人一冊）の他に、借りたい本が貸出中などで見つからない時は、予約ができます。カウンターにてお申し込みください。
- ・貸出期間は**2週間**です。たくさんの方がお待ちの本も多数ありますので、**期限内の返却**にご協力をお願いいたします。
- ・汚したり壊したり、雨や飲み物等で濡らさないよう、大切に扱いましょう。
- ・汚損・破損・水濡れの程度によっては、弁償していただく場合がありますのでご注意ください。
- ・図書館で借りた本などを誤って破損した場合は、セロテープなどで修理せず、そのままの状態でお持ちください。図書館で修理を行います。

5月人気ランキング

漫画・学習漫画シリーズ

- 1 Dr. STONE
- 2 サバイバルシリーズ
- 3 どっちが強い!?

趣味・一般書

- 1 ヘンテコおりがみ / 笹川勇
- 2 そろそろタイムマシンで未来へ行けますか？SFで身につく「科学」の教養 / 齊田興哉
- 3 ディズニー そうじの神様が教えてくれたこと / 鎌田 洋

5月の貸出状況

貸出利用者
生徒 806人
保護者 393人
貸出冊数 3,126冊



雨の日って、外に出るのがちょっと億劫になったり、気分が重くなりがち……。もしお天気がいまいちで元気が出ないなあと思ったら、雨の日が楽しく感じられるお話を読んでみませんか？雨の日は空気が澄んでいたり、しんとした静けさに包まれたり、降り続く雨に神秘的な雰囲気を感じたり。雨音を聞きながら、ゆっくりとページをめくりたくなる本や、ページをめくればたちまち雨の日がワクワクに変わりそうな本を紹介します。

雨が印象的な本



「どしゃぶり」(講談社) おーなり由子

どしゃぶりは、雨つぶたちとしゃべったり、あそんだりできる特別なとき！たくさんの雨の音、雨つぶの、いろんな輝き。雨のにおい、水たまり、絵に耳をすますと、雨の音がきこえます。読んだ後、「雨が待遠くなる」絵本です。



「カエルのおでかけ」(フレーベル館)

高島那生

どしゃぶりの天気に喜び勇み、ピクニックに出かけるカエル。大雨の中、デッキに横たわり、サングラスをかけて…。何もかもあべこべな世界を描いた、とびきりユーモラスな絵本です。



「くまのごろりん あまやどり」(岩崎書店) やえがしなおこ

ごろりんは親友の水車の“ごっとな”と大ゲンカ。もやもやした気持ちで歩いていると大雨が降ってきました。ごっとなが心配になったごろりんは水車小屋へ走ります。



「雨がしくしく、ふった日は」(講談社) 森絵都

つゆの日々、雨がふるたびに「しとしと」が「しくしく」に聞こえ、だれかがどこかで泣いている気がしてじっとしていられないくまのマーくん。雨の中をさんぼし、泣いているあじさいやかたつむり、人間の女の子をはげましてまわります。そのはげましかたがどこか抜けていて、いつもへんてこな結末に。それでも本人は大まじめ、雨がふるたびに大いそがしなのです。しかし、マーくんのがんばりで、みんながどんどん笑顔になっても、なかなか「しくしく」の音はやみません。いったい、だれが泣いているの？あいすべきくま、マーくんと雨とおともだちのおはなし。



「雨ふる本屋」(童心社) 日向理恵子

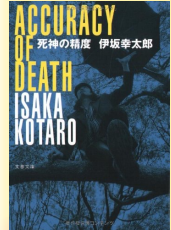
おつかいの帰り、ルウ子は、カタツムリにさそわれて“雨ふる本屋”へ。出迎えてくれたのは、摩訶不思議な本と、ドードー鳥の店主と助手の舞々子、そして妖精たち。ドードー鳥の店主が、ここにある本は、人間に忘れられた物語に、雨をかけてできあがるという…。「物語」への、愛と信頼をこめたファンタジー。



雨やどりはすべり台の下で

(偕成社文庫) 岡田淳

一郎たちのアパートに越してきたふしぎなおじさん、雨森さん。もしかすると魔法使いかも？だってみんなで集まったら、信じられないような話がどんどん出てくるんだ。心に静かに響く、情感あふれる物語。



「死神の精度」(文春文庫) 伊坂幸太郎

CDショップに入りびたり、苗子が町や市の名前であり、受け答えが微妙にずれていて、素手で他人に触ろうとしない—そんな人物が身近に現れたら、死神かもしれません。一週間の調査ののち、対象者の死に可否の判断をくだし、翌八日目に死は実行される。クールでどこか奇妙な死神・千葉が会おう六つの人生。

「この恋は世界でいちばん美しい雨」(集英社) 宇山佳祐



駆け出しの建築家・誠と、カフェで働く日菜。雨がきっかけで恋に落ちた二人は、鎌倉の海辺の街で同棲中。いつか日菜に「夢の家」を建ててあげたいと願う誠だが、ある雨の日、二人は事故で瀕死の重傷を負う。“案内人”と名乗る男女の提案によって誠と日菜は二人で二十年の余命を授かり、生き返ることに。しかしそれは、愛し合う二人が互いの命を奪い合う苛酷で切ない日々のはじまりだった——。

「ほら あめだ！」(福音館の科学シリーズ)



フランクリン・M.ブランリー

空から降ってくる雨が、どのようにしてつくられるのか、そして水が蒸発したり雨が降ったりすることによって、水が循環しているということを、ひとつひとついねいに、やさしく語っていきます。

「発明対決(2) 雨の日の発明」(朝日新聞出版社) ゴムドリco.



ついに校内発明対決の幕が上がった！「雨の日のための発明」というテーマに、両チームとも「傘」に関する発明品を作ってしまう。全自動装置を導入したAチームの勝利は確実と思われたが、ある女生徒がいきなり質問を始めて……。傘付き安全リュック、防水カバリー付き傘、濡れた傘用瞬間乾燥機など、奇抜なアイデアが続出。生活に役立つ発明を通じて、傘に使われている「弾性」、斜面の原理など、科学の世界に楽しく触れてみよう！